
フロスト&サリバン社より
「カーボンニュートラル向けグローバル・パワーエレクトロニクス部門」の
カンパニー・オブ・ザ・イヤーを受賞

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、大手コンサルティング会社のフロスト&サリバン社(本社:米国カリフォルニア州)から、「カーボンニュートラル向けグローバル・パワーエレクトロニクス部門(Global Power Electronics For Carbon Neutrality Industry)」で、「カンパニー・オブ・ザ・イヤー・アワード」を 2022 年 2 月に受賞しました。

フロスト&サリバン社は、独自の調査により各業界で特に傑出した業績を挙げた企業を表彰する「ベストプラクティスアワード」を毎年実施しています。TMEIC はこれまでに、「インダストリアル・パワー・エレクトロニクス部門」、「太陽光発電システム用パワーコンディショナ(PV-Inverter)部門」において同賞最高位となるカンパニー・オブ・ザ・イヤーを受賞しており、今回は初めて「カーボンニュートラル向けグローバル・パワーエレクトロニクス部門」において受賞しました。

「カーボンニュートラル向けグローバル・パワーエレクトロニクス部門」では、Power Electronics in Everything (PEiE) のコンセプトに基づき、脱炭素化実現に向けた具体的ニーズに応える製品とソリューションの提供に加え、エネルギー・リソース・ソリューション・プロジェクト(ERS-PJ)の設立により、社内のさまざまな部門から多様な産業分野での経験豊富なメンバーが集結し、新しいソリューションを創造する取り組みが高く評価されました。

執行役員 パワーエレクトロニクスシステム事業部事業部長 飛田 正幸コメント:

「今回、PEiE(Power Electronics in Everything)のコンセプトのもと、カーボンニュートラル社会の実現に向けた TMEIC の取り組みが高く評価されたことを大変嬉しく思います。TMEIC は太陽光発電用パワーコンディショナ、エネルギー貯蔵システム、水素製造用整流器や、ドライブ装置、UPS などのパワエレ製品やエンジニアリング、サービスを提供しています。今後もカーボンニュートラル社会に向けた新規ソリューションの提供、企業活動を通じた SDGs*への貢献を目指します。」

*SDGs: 持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)



フロスト&サリバン社について:

フロスト&サリバンは、独自のリサーチに基づいて企業のビジネスを成長に導くグローバルな知見を提供し、ビジネスの新たな成長機会の創出からイノベーションの実現までを支援する、リサーチとコンサルティング機能の両方を兼ね備えた企業のナレッジパートナーです。新たな分野でのビジネスの成長支援に特化したフロスト&サリバンのサービスは、世界 40 拠点以上のグローバルネットワークを軸に、世界 80 カ国と 300 に及ぶ主要な全てのマーケットを網羅し、企業がグローバルなステージでビジネスを成功させるための基盤となる 360 度の視点に基づいた知見を提供します。

フロスト&サリバン社ホームページ: <https://www.frost.com/>

フロスト&サリバン ジャパン社 ホームページ: <https://www.frost.co.jp/>

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。